



秋野不矩《平安神宮》

京の百景

描かれた京都の四季

令和8年(2026) 3月7日 **土** — 5月6日 **水振**



広田多津《祇園の町並》 *いずれも 昭和48年(1973年) 京都府 蔵(京都文化博物館 管理)

休館日：月曜日

(ただし5/4[月・祝]は開館)

時 間：午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

観覧料：一般／1,000円

学生／600円

※中学生以下無料

※70歳以上、障害者手帳(ミライロID可)をお持ちの方は、証明できるものを提示により無料。

※団体(有料20名以上)[各100円引]

※前売り[各200円引]

前売券販売所：中国新聞販売所(取り寄せ)、啓文社各店、JR尾道駅内観光案内所、生協ひろしま



尾道市立美術館

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内 Tel.0848-23-2281

主催：尾道市立美術館、中国新聞備後本社

後援：広島県、NHK広島放送局、尾道エフエム放送、ちゅピCOM、エフエムふくやま

特別協力：京都文化博物館 企画協力：青幻舎プロモーション



1



2

© Akiko Uemura 2026 /JAA2600014



3



4



5



6



7

- 1 小野竹喬《鴨川夜景》 2 上村松篁《壬生狂言》 3 宇田荻郎《嵐山》
 4 堂本印象《苔寺》 5 金島桂華《光悦寺》 6 大村廣陽《柿干し風景》
 7 山本紅雲《宮津とうろう流し》
※本作の著作権者(管理者)様に連絡が取れていません。
 お心当たりの方はお手数ですが当館までご連絡ください。
 ※いずれも 昭和48年(1973年) 京都府 蔵(京都文化博物館 管理)

関連イベント

- 記念講演会「京の百景を彩った画家たち—京都の日本画紀行」
 講師: 藤本 真名美 氏(京都府京都文化博物館 学芸員)
 日時: 3月14日(土) 午後2時~午後3時まで
 会場: 尾道市立美術館 2Fロビー
 ※ 参加無料、申込み不要。要・展覧会観覧料
- 記念茶会
 日時: 4月18日(土) 午前10時~午後3時まで
 会場: 尾道市立美術館 2Fロビー
 協力: 茶道裏千家淡交会尾道支部
 料金: 1,000円(含 展覧会観覧料)
 ※ 詳細は尾道市立美術館(0848-23-2281)までお問い合わせください
- ギャラリー・トーク ※当館学芸員が担当
 日時: 3月22日(日)、4月19日(日) 両日 午後2時~午後3時
 ※ 参加無料、申込み不要。要・展覧会観覧料
- わいわい がやがや おしゃべり鑑賞会
 日時: 3月29日(日)、4月26日(日) 両日 午後2時~午後3時
 こどもたちを対象にした鑑賞会です。(中学生以下対象)
 鑑賞資料をもとに、作品鑑賞していただけます。
 ※ 参加無料、申込み不要。付添いの方1名は無料で入館。

追悼展「ケンちゃんの思い出」

日時: 4月4日(土)~5月6日(水・祝)

「猫と警備員の攻防」で世界的に有名となった黒猫のケンちゃんを、写真で振り返ります。

会場: 尾道市立美術館 2Fロビー ※ 観覧無料。要・展覧会観覧料



アクセス

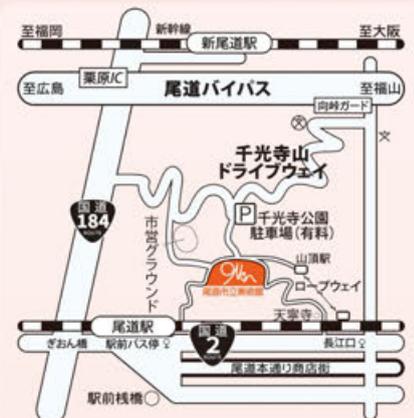
【公共交通機関】

◎ JR山陽本線「尾道駅」から東行きバス(①番のりば)で「長江口」下車、千光寺山ロープウェイで千光寺公園へ。
 ◎ JR山陽本線「尾道駅」/JR山陽新幹線「新尾道駅」から、タクシーで約15分。
 ※ 美術館最寄り「千光寺公園」行きバスは便数が少ないため、ご注意ください。

【自動車】

◎ 山陽自動車道・尾道ICから約20分、福山西ICから約15分
 ※ 千光寺山ドライブウェイ経由で「千光寺公園駐車場(有料)」ご利用の場合、入館時に駐車券の提示で1名限り200円割引。

〒722-0032
 広島県尾道市西土堂町17-19
 千光寺公園内 TEL. 0848-23-2281



♥ アンビュール! 電子チケット
 スマートフォンで買える
 オンラインチケットを、会期中
 前売り価格で販売しています▶



【ご来館のお客様へ】

会期やイベントの変更等をさせていただきます場合があります。また、状況により感染拡大防止対策のご協力をお願いすることがあります。
 ご来館の際には美術館公式ホームページ等で最新情報をご確認ください。

尾道市立美術館



COCORONOMICHI

<https://www.onomichi-museum.jp/>

*COCORONOMICHIとは、一人ひとりが尾道市への愛と誇りを抱くことを目的とした「シビックプライド」キャッチフレーズです。